

平成28年度 住吉高等学校 不祥事ゼロプログラム 検証結果

	項目	目標	行動計画	検証結果
①	法令遵守意識の向上（公務外非行の防止・職員行動指針の周知及び徹底）	公務員としての自覚を持ち、公務外においても県民の信頼を損なうことのないよう不祥事の防止に努める	事故防止会議を中心に職員の意識向上を図る	○
			服務規律に関する研修を行う	○
②	わいせつ・セクハラ行為の防止	他者の思いに気づく人権感覚を高める	生徒の相談体制を整備し組織的な対応により行為の根絶を図る	○
			セクハラ防止に関する研修を行う	○
			教員と生徒間でSNS等を使用しない	○
			生徒との連絡は適正な連絡手段を利用する	○
③	体罰・不適切な指導の防止	体罰・不適切な指導をなくす	生徒の人権を尊重した生徒指導を徹底する	○
			生徒指導は複数で行い不適切な指導を防止する	○
④	成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故を防止する	マニュアルの遵守と形骸化を排除する意識を確立する	○
			担任と教科担当者間で生徒の出席状況を確実に共有する	○
⑤	個人情報等の管理・情報セキュリティ対策（パスワードの設定、誤廃棄防止）	個人情報等を適切に管理し、事故防止に努める	評価材料を適正に管理し評価後は速やかに返却する	○
			共有フォルダ等のデータを整理し有効に活用する	○
			個人情報の持出し許可願を適正に履行する	○
⑥	業務執行体制の確保等（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）	高い倫理意識を持ち、適正な業務執行を行う	職場の整理整頓に心がけ、清潔な環境で職務に取り組む	△
			仕事を溜めず抱え込まず、業務の協力体制の構築に努める	○
			業務の引継ぎを確実にを行い、業務遂行のむだをなくす	○
⑦	会計事務等の適正執行	私費会計基準の周知と適正な会計処理に努める	適正な私費会計事務処理を履行し事故防止に努める	○
			銀行振込を活用し、できるだけ現金を扱う機会を減らす	△
			現金は金庫で管理し速やかに口座に入金する	○
⑧	入学者選抜に係る事故防止	一人ひとりが責任をもって業務に当たる	各自が入選業務全体を把握し、各自の業務を確実に実施する	○
			組織として業務に臨み職員が協力して業務に当たる	○

検証 達成できた・・・○ 一部達成できた・・・△ 達成できていない・・・×